

エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今般2018年3月29日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

メーカー名	対象車両	部 位	対策済 ステッカー番号
メルセデス・ベンツ 日本株式会社	平成 25 年 2 月 21 日～平成 29 年 1 月 17 日輸入の C180、C180CGI ステーションワゴン、C180 クーペ、C200CGI、 C200CGI ステーションワゴン、C250CGI、 C250CGI ステーションワゴン、C250 クーペ、 C350、C350 ステーションワゴン、C63、C63AMG、 C63 ステーションワゴン、C63 クーペ、E250 クーペ、 E250CGI クーペ、E250 カブリオレ、E350 クーペ、 E350 カブリオレ、E400 クーペ、E400 カブリオレ、E550 クーペ、 GLK350 4MATIC、SLS AMG、SLS AMG GT クーペ、 SLS AMG ロートスター、SLS AMG GT ロートスター の一部車両	助手席	外-2630

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下の HP にてご確認ください。

< 国 土 交 通 省 HP > <http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H30/3/29)

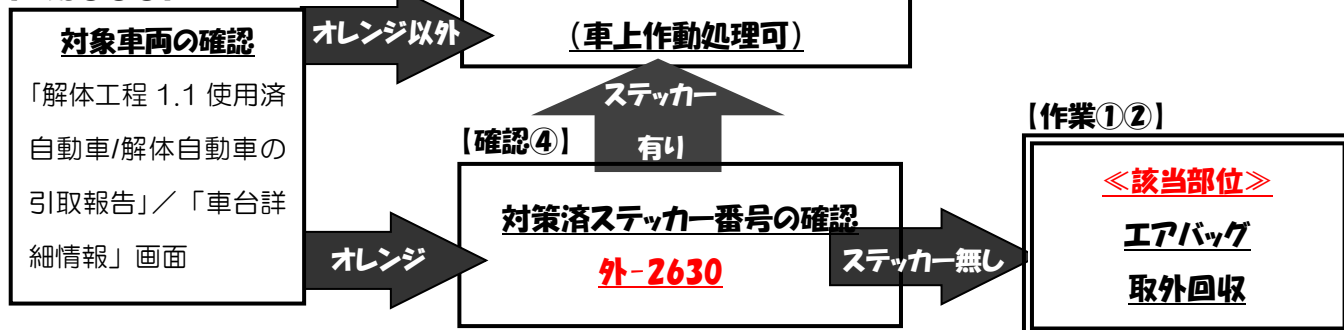
<メルセデス・ベンツ HP> <http://www.mercedes-benz.jp/my service/recall/info/index.html> (H30/3/29)

< 自 再 協 HP > <http://www.jarp.org/> (H30/3/29)

※詳細は各社ホームページをご確認ください。

2.確認手順

【確認①②③】

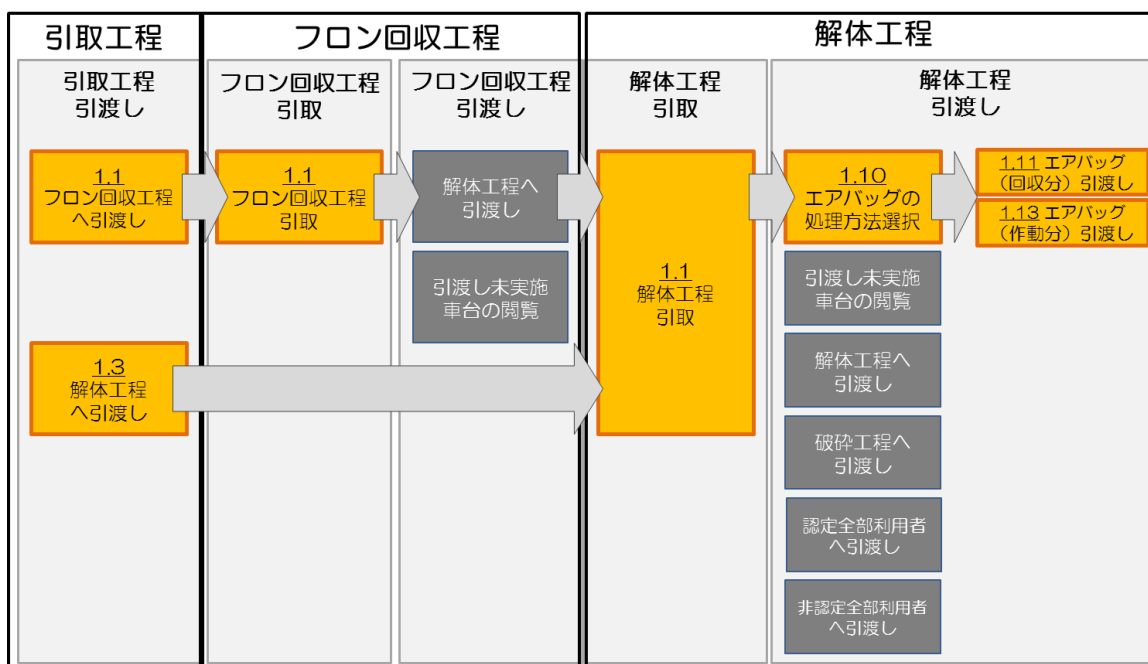


自動車再資源化協力機構（自再協）

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【参考1】オレンジ表示確認画面範囲

解体業者の方で、引取業とフロン類回収業を兼任されている事業所は、引取工程の引渡報告画面、フロン類回収工程の引取報告画面においても、リコール対象車台のオレンジ表記がされるようになっていきます。



自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面をご確認ください。また特別費用支払対象車両は、解体工程でオレンジ表示されているリコール対象車台となります。

【参考2】引取工程・フロン類回収工程での確認

◆引取工程の使用済自動車の引渡報告画面(解体業者兼任限定)

引取工程【1.1 フロン類回収業者への使用済自動車の引渡報告】【1.3 解体業者への使用済自動車の引渡報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

4. 引取報告済車台の一覧

該当車台は12件です

引取報告日	車台番号	型式	車名	フロン類 種別	※参考 17kg以上 装備	備考情報	引取報告 対象選択
2013/04/25	SD2AT-501025	U-S22AT	マツダ	HFC	無		☐
2013/04/25	UCF21-004577	E-UCF21	トヨタ	HFC	有		☒
2013/04/27	CTS10-604						☐
2013/04/27	JA4-10277						☐

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。

◆フロン類回収工程(解体業者兼任限定)

フロン類回収工程【1.1 使用済自動車の引取報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

2. 引取対象車台の一覧

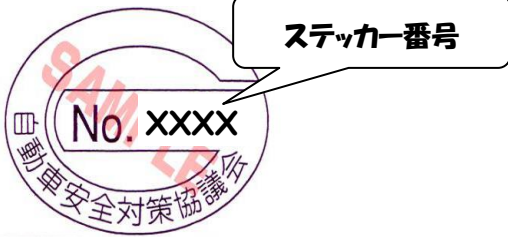
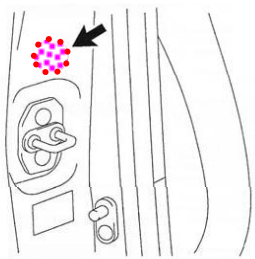
該当車台は7件です

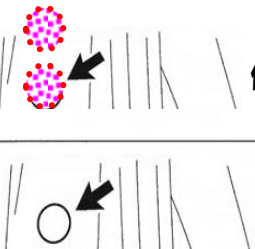
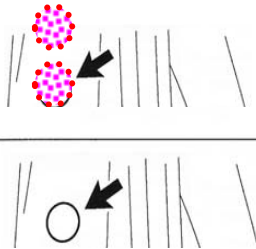
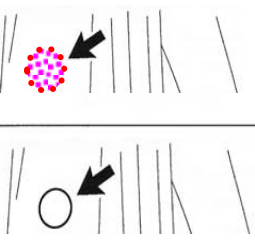
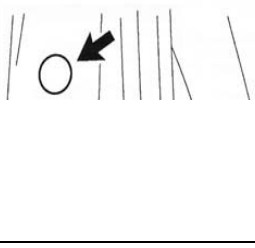
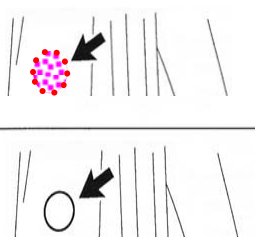
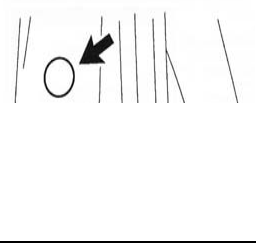
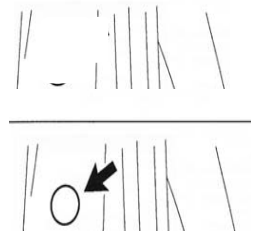
引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	フロン類 車種	フロン類	※参考 17kg以上 装備	引取報告 対象選択
2013/05/13	自動車リサイクル事業所	XXXX-XXXXXX		シャブイ	乗用車等	HFC	有	☐
2013/05/16	自動車リサイクル事業所	XXXX-XXXXXX		シャブイ	乗用車等	HFC	有	☐
2013/05/16	自動車リサイクル事業所	XXXX-XXXXXX		シャブイ	乗用車等	HFC	有	☐
2014/12/23	自動車リサイクル事業所	XXXX-XXXXXX		シャブイ	乗用車等	CFC	有	☒
2016/03/14	自動車リサイクル事業所	XXXX-XXXXXX		シャブイ	乗用車等	CFC	有	☒

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

【確認④】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

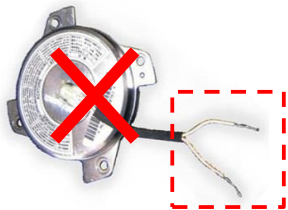
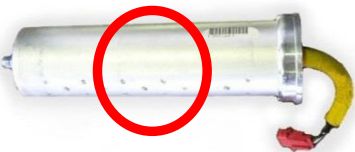
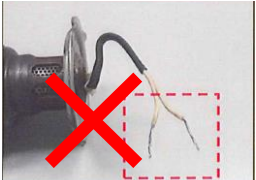
対策済ステッカー（例）	貼付場所
必ずステッカー番号を確認してください。 	運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。 

	リコール対策済み	リコール未対策
複数枚	該当する全てのステッカーを貼付  例① 「3456」ステッカーが貼付されている	該当する全てのステッカー貼付  例④ 「3456」ステッカーが貼付されていない
1枚	最新ステッカーを貼付  例② 「3456」ステッカーが貼付されている  例③ 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている	最新ステッカーを貼付  例⑤ 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている 
なし		 例⑥ ステッカーが貼付されていない

（注）車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

【作業①】リコール対象エアバッグの取外回収、分解

リコール対象のエアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

	正しい性状	誤った性状	
	・インフレータ状態まで分解 ・ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむき剥き合わせてショート	分解不十分 (付属品がついている)	短絡不良 (ハーネスを撚り合わせてショートしていない)
運転席			
助手席			

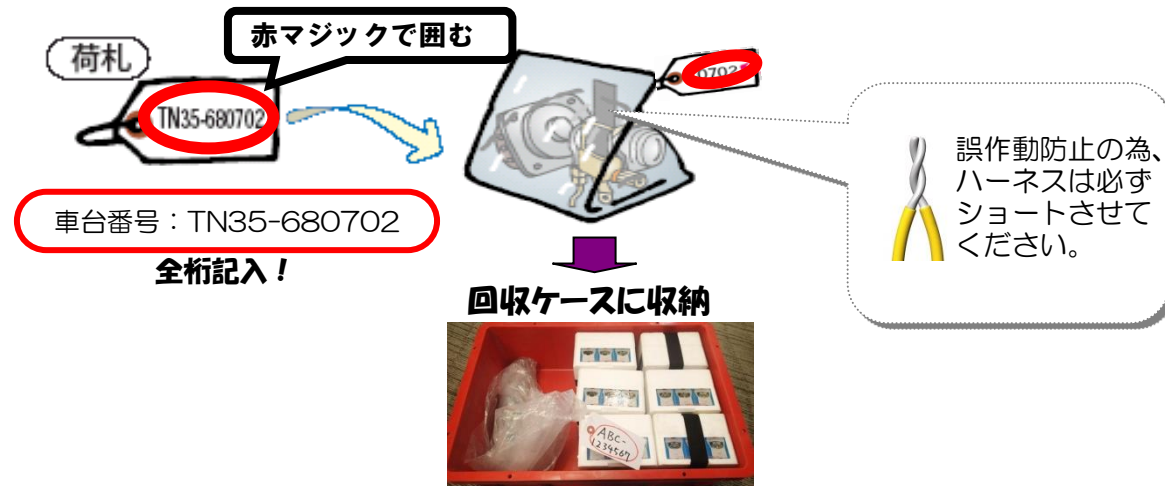
【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「全桁の車台番号（※）」を書いた荷札を付けてください。

その際、荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の全桁記入をお願いします。



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. リコール対象外のエアバッグ類を車上作動処理し、実績を記録してください。

- ☞ リコール対象のエアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。

《安全作業の一例》

① ドアを開め、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③ 通電時のヘルメット着用

④ 通電時の周囲への声かけ。車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください

- ☞ また、車上作動処理実施の際、インフレーター等が破断し部品が車外に飛散する事象が稀に発生している為、従来の安全作業に加え、以下の対策実施を推奨します。

① ハンドル位置を**下げ**、運転席のヘッドレストを**最下部まで下げ**、シートを**前方に引き出すとともに前に倒す**。

ハンドルの向きを下げ、シートを前に倒す事で、運転席側のインフレーター等の車外への飛散を抑えることを期待。



② フロントガラスに**毛布**を置き、その上に**カバー**をかける

毛布をかけた上に更にカバーをかける事で、飛散防止効果を期待。



③ **ボンネット**を開ける

ボンネットを開けた状態で通電することで、インフレーター等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。(ポップアップボンネット付車台を除く)



- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
 （備考欄に「リコール対象部位（例：助手席）は取外回収」と記入）

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳							2010年10月度 1頁		解体業者名: ○○解体△△工場	
① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車 引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3					助手席(リコール)は取外回収
2										
3										
4										

作動処理した個数を記入

例：助手席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

①〔解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択〕

②〔解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告〕

回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカ
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」
の両方にチェック
します。

回収	作動
☒	☒
☐	☐
☐	☐
☐	☐

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、
 「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の
 「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳							2010年10月度 1頁		解体業者名: ○○解体△△工場	
① 事務所管理欄(1)			② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄(2)			備考	
No.	車台番号	車名	作動処理 実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日	解体自動車 引渡先	解体自動車 引渡日	
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1		10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/						/	
3			/						/	
4			/						/	

取外回収で引渡報告
した日を記入

参考

メルセデス・ベンツ日本株式会社 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

C180／C200CGI／C250CGI／C350
C63／C63AMG



C180CGI ステーションワゴン
C250CGI ステーションワゴン
C350ステーションワゴン／C63ステーションワゴン



C180クーペ／C250クーペ／C63クーペ



E250クーペ／E250CGIクーペ
E350クーペ／E400クーペ／E550クーペ



E250カブリオレ／E350カブリオレ
E400カブリオレ



GLK350 4MATIC



SLS AMG／SLS AMG GTクーペ



SLS AMGロードスター／
SLS AMG GTロードスター



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。

必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台の「対策済ステッカー：外-2630」の有無をご確認ください。

助手席

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対 象車の台数	備 考
メルセデス・ ベンツ	DBA-204049	「C180」	WDD2040492A827490～WDD2040492A950969 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 8 月 14 日	4232	右ハンドル
	DBA-204249	「C180CGI ステーションワゴン」	WDD2042492G070533～WDD2042492G323099 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 5 月 8 日	3491	
	DBA-204349	「C180クーペ」	WDD2043492G071650～WDD2043492G430275 平成 25 年 3 月 11 日～平成 27 年 6 月 12 日	818	
	DBA-204048	「C200CGI」	WDD2040482A829372～WDD2040482A945509 平成 25 年 2 月 21 日～平成 26 年 4 月 21 日	1854	
	DBA-204248	「C200CGI ステーションワゴン」	WDD2042482G070908～WDD2042482G293961 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 3 月 7 日	1400	

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対 象車の台数	備 考
メルセデス・ ベンツ	DBA-204047	「C250CGI」	WDD2040472A829552～WDD2040472A944170 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 3 月 17 日	158	右ハンドル
	DBA-204247	「C250CGI ステーションワゴン」	WDD2042472G073032～WDD2042472G286003 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 2 月 23 日	58	
	DBA-204347	「C250クーペ」	WDD2043472G080660～WDD2043472G330627 平成 25 年 3 月 21 日～平成 26 年 5 月 21 日	128	
	RBA-204057	「C350」	WDD2040571A831058～WDD2040571A945392 平成 25 年 2 月 21 日～平成 26 年 4 月 12 日	88	左ハンドル
			WDD2040572A830053～WDD2040572A937987 平成 25 年 2 月 21 日～平成 26 年 3 月 3 日	93	右ハンドル
	RBA-204257	「C350ステーション ワゴン」	WDD2042572G067355～WDD2042572G286118 平成 25 年 3 月 11 日～平成 26 年 3 月 3 日	39	
	CBA-204077	「C63」	WDD2040771A832069～WDD2040771A940426 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 3 月 7 日	34	左ハンドル
			WDD2040772A832889～WDD2040772A937882 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 3 月 3 日	38	右ハンドル
	ABA-204507	「C63AMG」	WDD2040771G092063～WDD2040771G244898 平成 25 年 8 月 9 日～平成 25 年 12 月 18 日	70	左ハンドル
			WDD2040772G091972～WDD2040772G252530 平成 25 年 8 月 16 日～平成 26 年 1 月 29 日	66	右ハンドル
	CBA-204277	「C63ステーションワ ゴン」	WDD2042772G082481～WDD2042772G228232 平成 25 年 3 月 21 日～平成 25 年 11 月 22 日	24	
	ABA-204507	「C63AMG」	WDD2042772G143918～WDD2042772G284356 平成 25 年 8 月 9 日～平成 26 年 3 月 3 日	25	
	CBA-204377	「C63クーペ」	WDD2043771G070467～WDD2043771G233674 平成 25 年 3 月 4 日～平成 25 年 12 月 2 日	29	左ハンドル
	ABA-204507	「C63AMG」	WDD2043771G160375～WDD2043771G376135 平成 25 年 7 月 29 日～平成 26 年 12 月 22 日	60	
	CBA-204377	「C63クーペ」	WDD2043772G069108～WDD2043772G251566 平成 25 年 3 月 4 日～平成 26 年 1 月 10 日	53	右ハンドル
	ABA-204507	「C63AMG」	WDD2043772G143194～WDD2043772G325547 平成 25 年 7 月 29 日～平成 26 年 5 月 21 日	63	
	RBA-207336	「E250クーペ」	WDD2073362F215446～WDD2073362F355706 平成 25 年 4 月 18 日～平成 28 年 12 月 26 日	1659	
	DBA-207347	「E250CGIクーペ 」	WDD2073472F211793～WDD2073472F216361 平成 25 年 3 月 4 日～平成 25 年 4 月 12 日	10	右ハンドル
	RBA-207436	「E250カブリオレ」	WDD2074362F215516～WDD2074362F358248 平成 25 年 4 月 6 日～平成 28 年 11 月 8 日	1036	
	RBA-207359	「E350クーペ」	WDD2073591F214326～WDD2073591F288974 平成 25 年 3 月 19 日～平成 26 年 9 月 10 日	110	左ハンドル

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号) の 範 囲 及 び 輸 入 期 間	リコール対 象車の台数	備 考
メルセデス・ ベンツ	RBA-207359	「E350クーペ」	WDD2073592F215445～WDD2073592F287907 平成 25 年 4 月 6 日～平成 26 年 8 月 28 日	163	右ハンドル
	RBA-207459	「E350カブリオレ」	WDD2074591F214361～WDD2074591F289587 平成 25 年 3 月 11 日～平成 26 年 10 月 27 日	96	左ハンドル
	MBA-207361	「E400クーペ」	WDD2073611F286514～WDD2073611F354125 平成 26 年 10 月 27 日～平成 28 年 8 月 20 日	91	
			WDD2073612F282854～WDD2073612F357656 平成 27 年 1 月 15 日～平成 28 年 10 月 12 日	58	右ハンドル
	MBA-207461	「E400カブリオレ」	WDD2074611F286797～WDD2074611F356798 平成 26 年 9 月 16 日～平成 29 年 1 月 17 日	79	左ハンドル
	DBA-207373	「E550クーペ」	WDD2073731F286750～WDD2073731F312508 平成 26 年 10 月 23 日～平成 27 年 4 月 14 日	4	
	CBA-207373		WDD2073731F215444～WDD2073731F291358 平成 25 年 4 月 18 日～平成 26 年 10 月 10 日	25	
	RBA-204988	「GLK350 4MATIC」	WDC2049881G060252～WDC2049881G435774 平成 25 年 3 月 4 日～平成 27 年 7 月 21 日	1464	
	ABA-197377	「SLS AMG」	WDD1973771A009978～WDD1973771A010934 平成 25 年 3 月 21 日～平成 26 年 4 月 12 日	28	
	ABA-197GT	「SLS AMG GT クーペ」	WDD1973781A009800～WDD1973781A011448 平成 25 年 3 月 28 日～平成 26 年 11 月 10 日	13	
	ABA-197477	「SLS AMG ロードスター」	WDD1974771A009921～WDD1974771A010069 平成 25 年 3 月 21 日～平成 25 年 5 月 11 日	3	
	ABA-197GT	「SLS AMG GT ロードスター」	WDD1974781A010315～WDD1974781A011411 平成 25 年 8 月 3 日～平成 26 年 7 月 17 日	6	
	-197GT-	「SLS AMG GT クーペ」	WDD1973781A010998～WDD1973781A011462 平成 26 年 3 月 26 日～平成 26 年 7 月 22 日	20	
		「SLS AMG GT ロードスター」	WDD1974781A011108～WDD1974781A011457 平成 26 年 4 月 21 日～平成 26 年 7 月 22 日	5	
	(計28型式)	(計27車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成 25 年 2 月 21 日～平成 29 年 1 月 17 日	(計17,691台)	

【備考】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。